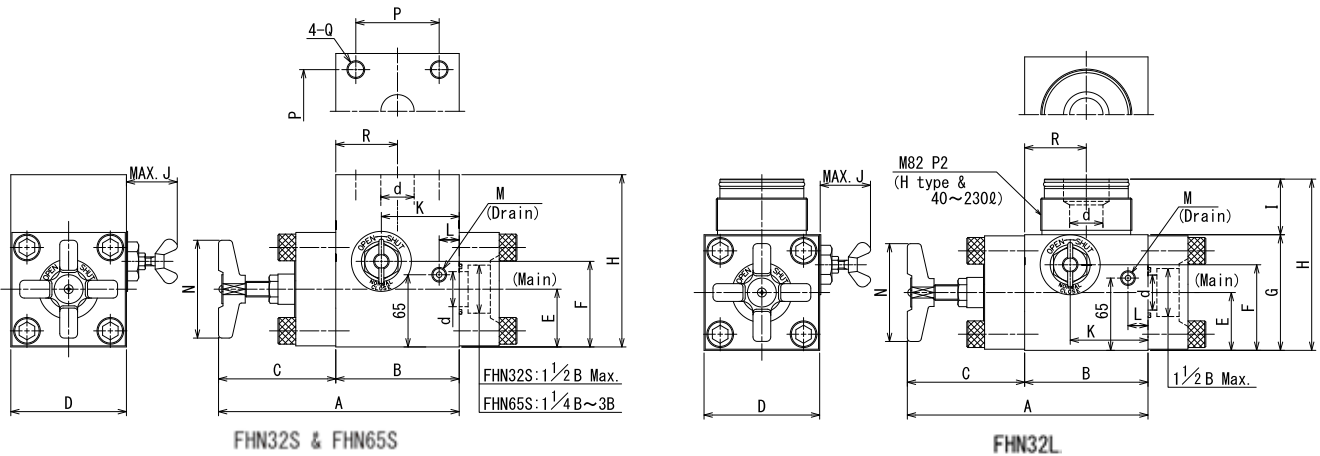


アキュムレータ元弁

当社は1985年よりアキュムレータ元弁としてFHNシリーズの販売を開始し、数多くの納入実績と高い信頼性を誇っています。

特長

- 部品点数が少なくコンパクト設計。
- アキュムレータに直結可能。
- バランス構造と軸受の採用により、高圧でも開閉操作が容易。
- バルブひとつでストップ弁と絞り弁を兼ねる。
- 主弁が弁棒にネジ接続されているため、絞り時のチャタリングがない。
- ACCジョイントを使用することにより、アキュムレータを装置から取り外すことなくブラダ交換が可能。(25頁参照)
- ステンレス製 SUS304 も製作可能。

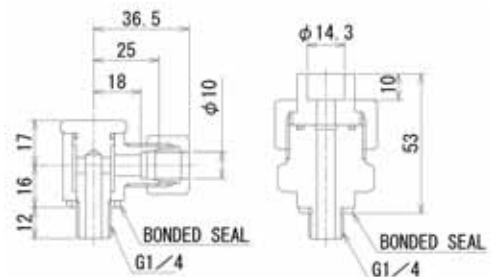


型式	寸法	d (mm)	A (mm)	B (mm)	C (mm)	D (mm)	E (mm)	F (mm)	G (mm)	H (mm)	I (mm)	J (mm)	K (mm)	L (mm)	M	N (mm)	P (mm)	Q	R (mm)	対応 ACC	接続方法	最高作動圧力 (MPa)
FHN32S		φ30	217	111	106	104	52	77	—	155	—	48	70	18	G 1/4	88	75	M16	55.5	10 ~ 60 ℓ	OPF-E40に接続	34.4
FHN65S		φ56	320	200	120	153	80	114	—	210	—	48	98	38	G 1/4	88	110	M24	122.0	Hタイプ & 40 ~ 230 ℓ	OPF-Hに接続	
FHN32L		φ30	217	111	106	104	52	77	104	154	50	48	70	18	G 1/4	88	—	—	55.5		ACCに直結	

※OPF-E及びOPF-Hオイルポートフランジは特殊専用フランジです。

※FHN65Sを10~60ℓ用ACCに接続する場合は、別途スペーサーを介してOPF-E40に接続することができます。

※ドレンポートへの配管接続は右図の通り、くい込み継手と溶接継手の2種類を標準としておりますので、ご注文時にどちらかご指示ください。



鋼管用くい込み継手 (K)

さし込み溶接継手 (W)

アキュムレータ元弁

■型式説明

FHN 32 S - 20 - N - F1¼B - K - S7

NAS 等級、無記号の場合は一般仕様

ドレン接続用付属品

N：ナシ(継手は客先殿手配)

K：鋼管くい込継手付

W：差込溶接継手付

メイン配管接続用付属品

N：ナシ(別途手配のインラインブロックと接続する場合)

F1¼B：差込溶接型相フランジ付(Fの後に接続配管サイズをご指示ください)

ACC 接続用付属品

N：ナシ { ○ FHN32L の場合

{ ○ 別途手配の相フランジまたは ACC ジョイントと接続する場合

シール材の材質 { 20.(NBR) 鉱物油用

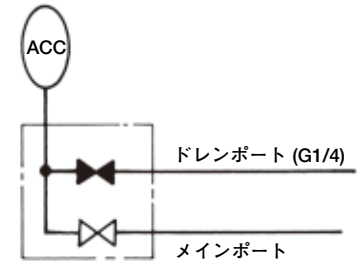
{ 28.(FKM) 耐薬品用

S：フランジ接続、L：ACC 直結

元弁の口径

アキュムレータ用ストップバルブ

回路図



※メイン配管接続には相フランジ付属が標準ですが、下図ではインラインブロックの接続を示しています。

バルブ使用例

